

ひろげる・つなぐ・かえる

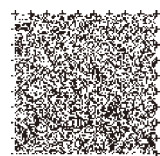
2010

8



「『学びあいの会』 浴衣を着て七夕飾りに願い事を…」

下の模様は SP コードと呼ばれるバーコードで、専用の読取機で音声聞くことができます。



21世紀に入り、現在の地方都市は、人口減少、少子化、高齢化、地球環境、自然災害、地方分権といった社会状況の変化に直面し、新たな対応が求められています。

20世紀には、郊外に数多くのまちをつくってきましたがその総量をコントロールしなかったために、人口や都市機能の分散化を招きました。かつては活気のあった中心市街地は、住宅、店舗、病院等の郊外移転に伴い人口が減少し、衰退の危機に直面しています。また今までは活気のあった郊外のまちも、当初から未来の高齢者の生活支援に向けた医療、福祉、買い物、交通等の機能を整備してこなかったため、住民の高齢化に伴い日常生活に支障が始まるなど、中心市街地と同様に深刻な問題に直面し始めています。

このような状況下、まちづくりの最前線で求められているのは、20世紀の100年をかけて郊外に拡大し続けた現代都市から、21世紀の100年をかけて人口と都市機能を中心市街地に再び集約し、環境負荷の小さいコンパクトな大きさの未来都市の実現に向けて方針転換することです。

具体的には、まちづくりの「3つ」を変えることが重要です。第一に「うつわ」を変えること。まちの大きさ（うつわ）を、人口減少に対応させて小さくすることです。第二に「なかみ」を変えること。計画内容の質を見直し、経済性のみならず歴史・文化・景観・福祉・環境・防災等の視点を復権させ、環境破壊せずに住み続けることの出来る居住環境として再整備することです。第三に「プロセス」を変えること。ひろく情報公開して幅広い合意形成のもとで、市民、企業、専門家、行政による協働型まちづくりとなるように、そのプロセスや方法を変えることです。

私たちは、100年後の市民のために本気で未来都市を考えているのでしょうか。残念ながら真剣に考えている市民は未だ一握りです。未来の三重県民のために一日も早くまちづくりの方針転換を実現することが求められています。すでに富山市や青森市では、その試みが始まっているのです。

助成金情報



まちづくり



芸術



子育て



まちづくり

地域の“元気活動”募集!～ 「あしたのまち・くらしづくり活動賞」

受付期間 8月31日(火)

※但し、秋田・栃木・埼玉・福井・兵庫・大分県内からの応募は7月30日(金)まで

対象団体 住みよい地域社会を創造するため、地域に即した独自の発想で、地域づくり・くらしづくり・ひとづくりに取り組んでいる団体。地域活動団体・企業等の活動レポートを募集します。

表彰 内閣総理大臣賞 1件(賞状・副賞20万円)
内閣官房長官賞 1件(賞状・副賞10万円)
総務大臣賞 1件(賞状・副賞10万円)
主催者賞 5件程度(賞状・副賞5万円)
振興奨励賞 30件程度(賞状)

応募方法 次の3点の書類を合わせてご提出ください。
提出は、Eメールまたは郵便、宅配便でお願いします。

①応募用紙

応募用紙に所要事項を記入ください。応募用紙はホームページからダウンロードできます。
<http://www.ashita.or.jp/prize/index.htm>

②応募原稿

応募原稿はオリジナルなものとし、活動記録と現在までの成果を4,000字以内にまとめて下さい。A4判、横書き、1枚あたり1,200字程度の

書式でお願いします。

③写真

活動の様子が分かる写真を3枚程度添付して下さい。

問い合わせ先

(財)あしたの日本を創る協会
〒101-0021 千代田区外神田 1-1-5 昌平橋ビル 3階
Tel 03-3251-6681 Fax 03-3251-6682
E-mail ashita@ashita.or.jp
ホームページ <http://www.ashita.or.jp/>



芸術

～障害のある人たちの創作活動を支援する～ 「エイブル・アート・アワード」2010年度支援先募集!

受付期間 8月31日(火)(必着)。

会場

①ガレリア・グラフィカ bis
東京都中央区銀座 6-13-4 銀座 S2 ビル 1 階
② A/A gallery
東京都千代田区外神田 6-11-14 アーツ千代田 3331
208 エイブル・アート・ジャパン内

会期

① 2010 年 12 月下旬 (6 日間)
② 2011 年 1 月初旬 (2 週間程度)
※予定(会期は延長される可能性があります)
※ギャラリー借り上げ費用や PR 等、展覧会開催に関する資金はエイブル・アート・ジャパンが負担します。
※額縁費用、作品の搬送費用、作家や関係者の交通費などは作家側に負担していただきます。

自分がそだち
人がそだち
組織がそだつ

人々が社会に参加する・社会のしくみを変えていく・社会の資源のながれをつくる 「NPO の新しいうごきを議論するー みえ NPO 検討会」を公開します

三重県男女共同参画・NPO 室「NPO 支援機能強化事業」

15 人のみえ NPO 検討委員が、関西・関東の第一線の NPO の講師を招き、11 のテーマについて議論します。期間はこの 8 月から来年 2 月までの 12 回。20 名の三重の経験豊かな NPO 人をラストコメンテーターに迎え、経済団体、県社協や県内各地の市民活動センター、愛知岐阜三重の NPO ネットワークの皆さんの応援を得て、みえ市民活動ボランティアセンターに集います。公開で行いますので、おもしろいかもと感じたテーマのときは、是非、会場をのぞいてみてください。生の議論は元気をわけてくれますよ。詳しくはホームページを見てくださいね。

▶▶ <http://www.mienpocenter.org>

みえ NPO 検討会委員

東紀州コミュニティ
デザインセンター
事務局長 端無 徹也

志摩市民活動通信
sanpo
代表 東原 達也

いせ市民活動センター
センター長 浦田 宗昭

特定非営利活動法人
Mブリッジ
理事長 米山 哲司

特定非営利活動法人
津市 NPO サポートセンター
理事長 川北 輝

特定非営利活動法人
市民ネットワークすずかのぶどう
事務局 佐藤 貴宜

四日市 NPO セクター会議
議長 松井真理子

特定非営利活動法人
市民社会研究所
副代表理事 金 憲裕

特定非営利活動法人
みえきた市民活動センター
理事 近藤 順子

まちづくり NPO
ウィリアム・テルズ アップル
前代表 中村 伊英

特定非営利活動法人
なばり NPO センター
理事 坂本 直司

特定非営利活動法人
みえ防災市民会議
議長 山本 康史

特定非営利活動法人
三重県子ども NPO サポートセンター
事務局長 竹村 浩

特定非営利活動法人
みえ NPO センター
評議員 浅野 聡

特定非営利活動法人
みえ NPO センター
評議員 市川 岳仁

主 催

特定非営利活動法人 みえ NPO センター
代表理事 出丸 朝代

プロデュース

特定非営利活動法人 みえ NPO センター 理事
特定非営利活動法人 みえきた市民活動センター 理事長
服部 則仁

詳しくは、ホームページをご覧ください。応募用紙は
下記アドレスからダウンロード（応募用紙は郵送でもお
送りできます）。[http://www.ableart.org/award/
boshuyoukou2010.html](http://www.ableart.org/award/boshuyoukou2010.html)

問い合わせ先

エイブル・アート・ジャパン
〒101-0021 東京都千代田区外神田 6-11-14
アート千代田 3331#208
Tel 03-5812-4622 Fax 03-5812-4630
E-mail office@ableart.org
ホームページ <http://www.ableart.org/>



子育て

未来を築く子育てプロジェクト

受付期間 9 月 30 日必着

対象団体 より良い子育て環境づくりに資する活動を行い、成果
を上げている個人・団体（規模は問いません）。

- 規 定
1. 子育て支援に資する諸活動を継続的に行っていること。
 2. 活動内容が社会に認められ、ロールモデルとなり
うるものであること。
 3. 活動の公表を了承していただける個人・団体であること。
 4. 日本国内で活動している個人・団体に限ります。
- ◎内閣府特命担当大臣（少子化対策）賞（未来大
賞受賞者の 1 組に授与）／表彰状
◎厚生労働大臣賞（未来大賞受賞者の 1 組に授与）／表彰状
◎未来大賞／表彰状、副賞 50 万円／未来賞受賞者より 2 組

◎未来賞／表彰状、副賞 50 万円 ※ 10 組程度

応募方法

応募用紙に基本情報をご記入の上、必要資料と一
緒にお送りください。応募用紙と必要資料のフォー
マットは、ホームページからダウンロードできます。

1. 必要資料

〈応募活動について〉

①活動を始めた経緯（200 字程度）②活動を始め
た時期、活動期間 ③スタッフ数 ④会員数 ⑤年間
事業費の収入の内訳 ⑥活動の特徴（200 字程度）
⑦活動地域における子育て環境の課題（200 字程
度）⑧具体的な活動内容（200 字程度）⑨現在の
成果（200 字程度）⑩副賞で実現したいこと（200
字程度）⑪過去の受賞歴

〈推薦書〉

⑫応募者名・団体名 ⑬推薦者氏名 ⑭推薦者職業
⑮推薦者住所 ⑯推薦者連絡先 ⑰推薦理由、体験し
ての感想など（400 字程度）

2. 資料（コピー可）

①活動風景の写真 ②その他活動内容がわかるような資料
※写真は、裏面に応募者名・団体名、活動状況な
どを書いてください。注意事項など、ホームペー
ジでよくご確認のうえ、お申込みください。

問い合わせ先

「未来を築く子育てプロジェクト」事務局W係
〒102-0072 東京都千代田区飯田橋 2-14-7 光ビル
電話：03-3265-2283（平日 10:00～17:30）

NPO から寄せられた募集とご案内

【助成金獲得セミナー】参加者の募集開始!

『3勝0敗! 獲得できたコンペの企画書・全公開します』

助成金が獲得できる市民活動団体を増やしたい、という願いを込め、2年に1度だけ開催しています。獲得できた企画書を2~3件、原本のまま「初」公開!ちなみに、講師が本年度4月からの3カ月間に提出したコンペの企画書は、4通中3勝0敗(1件は審査中)で3本の獲得総額は1,131万円。

日時 8月3日(火) 19:00~21:00

場所 「ひのまちcafe」
(松阪市日野町788カリヨンプラザ1F)

内容 「書き方のコツ」「書く前の準備」「仕様書の勘どころ」「すぐに活用できるウラ技」など。

講師 (特活) Mブリッジ 理事長 米山哲司

対象 採択された企画書を見てみたいという方、補助金を必ず獲得しようという意気込みのある方

参加費 Aコース…5,000円
(セミナー参加のみ)
Bコース…20,000円
(セミナー+企画書完成時に個別アドバイスと全面的なサポート)
※役に立たないセミナー内容だった場合、全額返金します。
※集まった参加費は、まちづくり活動に役立てます。

申込み 事前に「団体名、氏名、Tel、Eメール」の4点をご記入の上、メールでお申し込み下さい。

問い合わせ (特活) Mブリッジ (担当:中川、青木)
Tel 0598-23-8400
E-mail info@tsutaetai.jp
ホームページ
<http://blog.goo.ne.jp/chi-navi/>

みえNPO検討会

第1回 講演「みえのNPOの未来に向けて」他

第1回は伊井野雄二さん(みえNPO研究会)の基調講演です。また、国が進める「新しい公共宣言」などの情報提供の他、みえNPO検討会の進め方などについて公開で検討します。

日時 8月6日(金) 19:00~21:00

第2回 「社会的責任に関する国際規格 ISO-SR 26000」を議論する 「社会的責任向上のためのNPO/NGO

ネットワーク」事務局を担う日本NPOセンター企画主任の新田英理子さんを講師に招き、この秋にも世界的に発表される今回のテーマについて議論の材料を提供いただき、15人のみえNPO検討会委員が公開で議論します。

日時 8月20日(金) 19:00~21:00

場所 アスト津3階(津駅東口隣接ビル)
みえ市民活動ボランティアセンター

問い合わせ (特活) みえNPOセンター
Tel 059-222-5995

E-mail
mienpoken-office@miraiwork.jp
ホームページ
<http://www.mienpocenter.org>

錫杖ヶ岳と月を眺めながら

「峰の月」誕生の地 邦楽演奏会

民謡・三線・箏・尺八による邦楽演奏です。

日時 8月22日(日) 18:30~

場所 国民宿舎「関ロジ」屋上
(雨天:大広間)

主催 「峰の月」誕生の地邦楽演奏会
実行委員会

Tel 090-2314-8068

(事務局:一見)

問い合わせ 国民宿舎「関ロジ」

Tel 0595-96-0029

フォトジャーナリズム写真展と講演会

地球の上にいる

~ DAYSJAPAN フォトジャーナリズム 写真展 in 三重 ~

DAYSJAPAN 誌が世界中から公募したフォトジャーナルの入賞作品を中心にした写真展。マスメディアではなかなか報道されない地球の上の真実を伝える。

日時 8月25日(水)~30日(月)
10:00~20:00(最終日19:00)

※入場無料

場所 津センターパレス(津市大門7-15)
地下 市民オープンステージ

児玉克哉講演会

「グローバル時代の平和学ー明日を生きる世代への期待ー」

国際平和学会事務局長の三重大教授がグローバル時代の国際平和について、またそれを担う若者へのメッセージを語る。

日時 8月29日(日) 10:30~12:00

※聴講無料

場所 津センターパレス 地下 研修室

問い合わせ DAYS 三重展実行委員会

Tel 059-229-3078

(広河隆一非核・平和写真展開
催を支援する会 内)

三重・チェルノブイリ救援募金

映画「見えない雲」上映会

「見えない」雲により、小さな弟と高校生の少女の身に生じた運命的出来事が、明日にも、私たちや子どもたちに起こり得る、現実だと実感させられた。

日時 8月28日(土) 10:00~12:00

場所 津センターパレス 地下
津市まん中交流館・研修室

参加費 無料(チェルノブイリ救援募金
箱設置)

問い合わせ 三重・チェルノブイリ被曝児童
救援募金(代表・三好鐵雄)

Tel & Fax 0598-42-8875

くらしとお金に関するセミナー&相談会

三重FPフォーラム 2010 in 桑名

【無料ライブプランセミナー】

FP(ファイナンシャル・プランナー)
をかしこく活用する方法

~考えよう、住宅ローンを組む前に~

募集人数 80名 ※予約不要

【個人無料相談会】

家計診断・資産運用・不動産運用・
住宅、教育、老後資金・住宅ローン・
保険の見直し・年金・介護・相続・事
業承継など

募集人数 先着12名 ※要予約

日時 9月4日(土)

セミナー

13:30~15:00

個別相談(50分)

① 13:00~② 14:00~

③ 15:00~

※来場者には「くらしとお金の
ワークブック」「くらしとお金
のQ&A」の雑誌プレゼント!

場所 桑名市民会館 大会議室

問い合わせ (特活) 日本ファイナンシャル・
プランナーズ協会 三重支部

Tel 0120-8745-081

(土日祝除く 10:00~16:00)

FAX 052-563-4645

E-mail mie@jafp.or.jp

ホームページ

<https://www.jafp.or.jp/shibu/mie>

やさしい日本語で交流しませんか

文化庁委託事業

定住外国人支援のための

「にほんご指導ボランティア養成講座」

日時 9月4日・11日、10月2日・9日・30日(全日土曜日)

10:00～16:10

11月6日(土) 13:00～16:10

場所 ゆめぼりすセンター2階大会議室(伊賀市ゆめが丘)

講師 船見和秀さん(国際交流センター日本語教師養成講座 講師)

対象 下記のいずれかの要件を満たす人。
1.退職者、退職予定者など、外国人を対象にした日本語の教え方に関心のある人
2.講座修了後に日本語指導の活動ができる人
3.原則として、すべての講座に参加できる人

募集人数 16人(定員になり次第締切)

参加費 無料(ボランティア保険実費負担)

応募方法 住所、氏名、電話番号、Eメールを明記の上、FAXまたはEメールで応募。

問い合わせ先 (特活)ユニバーサルデザイン同夢
〒518-0823
伊賀市四十九町 1278-26
Tel & Fax 0595-23-9513
E-mail son@doumu.net
ホームページ
http://www.doumu.net

ご応募お待ちしております!

平成22年度みえ環境活動賞大募集!

生活に身近なところから地球規模まで、三重県で環境を良くするための活動をしている個人・団体のみなさんを表彰します。

対象 三重県において次のような環境保全に寄与する、優れた活動を過去3年間以上行っている個人または団体。

(1) 環境保全に関する普及啓発

- (2) 環境負荷低減
- (3) 緑化推進や森林保全
- (4) 野生生物や自然環境の保護
- (5) 地域環境の美化
- (6) ごみの減量化・再利用・再生利用等
- (7) その他、知事が表彰するにふさわしいと認めた活動

応募方法 応募用紙は、下記ホームページからダウンロード。郵送希望は、下記問い合わせ先へ連絡。

応募締切 9月30日(木) 消印有効

問い合わせ先 〒514-8570 津市広明町13
三重県環境森林部地球温暖化対策室(担当:村井・落合)
Tel 059-224-2368
Fax 059-224-3024
E-mail earth@pref.mie.jp
ホームページ
http://www.eco.pref.mie.jp/earth/100100/katsudoshou/

会計・広報の運営スタッフ募集

「虹のかけ橋」スタッフ急募!!

「虹のかけ橋」は、津市内でこころの障がいを持っている当事者が、同じ当事者を支援する団体です。現在、スタッフがそれぞれ持病の影響で活動の継続が困難になり、独り運営の状態です。「会計」と「広報」の運営スタッフは、活動を継続していくうえで不可欠なため、日常、問題なく継続的に活動できる方を募集します。

対象 津市内在住者で、パソコンをお持ちの方。年齢・性別は問いません。一般健常者および軽度の身体障がい者が対象になります。詳細は問い合わせください。

問い合わせ先 津市安心生活支援ターミナル「虹のかけ橋」代表 野田哲夫
Tel 059-272-4805
E-mail sumairu-707@nifty.com

ライター&パソコン文字入力

障害者スポーツ情報誌

rise(ライズ)ボランティア募集

【ライター】

パソコンで文字入力ができる方。仕事の内容は選手のインタビューと競技の撮影。記事と写真のパソコン入力。取材地域は、国内で希望の地域。

【パソコン文字入力】

鈴鹿市・四日市市・津市在住者。パソコンは片手でゆっくりでも可。

対象 年齢・性別・障害の有無は問いません。「障害者スポーツ」に興味がある方(プロ・アマ問わず)。

問い合わせ先 障害者スポーツ情報誌 rise
(編集長:有竹利恭)
Tel & Fax 059-337-9007
E-mail
sp7u2p79@song.ocn.ne.jp

事務所移転のお知らせ

「NPO 法人 a trio」は下記に移転しました。

新住所 〒514-1125 津市久居元町 2361-2
Tel & Fax 059-253-7657
E-mail info@a-trio.net
ホームページ
http://www.a-trio.net/

【お願い】

市民活動・ボランティアニュースに情報を提供される際、以下のことにご留意のうえ、積極的なご活用を期待しています。

- (1) 原稿はニュースにそのまま掲載できる状態にして、毎月10日までにお送りください。
- (2) 送付はE-mail(ない方Fax)で。その際、「市民活動・ボランティアニュースへの掲載のお願い」と件名を明記してください。

E-mail center@mienpo.net
Fax 059-222-5971

転載を希望される場合は必ず「みえ県民交流センター指定管理者:みえNPOセンター・ワークスコープ」に連絡してください。

みえぎんNPOローン

好評取扱中

委託金、助成金等の受け取りまでの「つなぎ資金」として最高500万円まで無担保でご融資!

対象:三重銀行の三重県下営業エリア内に主たる事務所を有するNPO法人

※ただし、当行所定の審査の結果、ご希望に添えないことがあります。

“地域とともに みなさまとともに”

詳しくはTEL059-354-7130(担当 松川)まで
URL: http://www.miebank.co.jp



三重銀行

株式会社、社団法人等の法人設立から許認可手続まで

NPO・社会福祉法人設立

事業報告、各種変更届等の作成もお手伝いします。

フリーダイヤル 0120-406-414

奥島要人行政書士事務所(本町総合事務所LLC内)
三重県津市本町14-18 URL www.e-houmu.info

共に支えあい、 助けあえるまちづくりの拠点として

特定非営利活動法人 めいわ市民活動サポートセンター
理事長 世古口 文子

特定非営利活動法人 めいわ市民活動サポートセンター（以下、「センター」と略）の、ミッションと目指しておられるところ、創設の経緯を教えてください。

これからの少子高齢化社会の中で、私たち自身が共に支えあえる、助けあえるまちづくりということを考えたときに、行政の財政も厳しいなか住民が「私たちのまちは私たちの手で」という形で、活動する人や団体が増えていくことをお手伝いしていく、その拠点があるといいなということから町より場所の提供を受け、町と協働でメンバーを募り、立ち上げました。

最初の事務局体制は、午前と午後の当番制でやってきました。いろんな意味で事業を展開するにあたって、きちんとコーディネートしようと思ったら、事務局というのは要なんですね。でも全員が四六時中いるわけでもないんで、今、Yさんが長時間中心的に居ていただいて、あと何人かが入れ替わりしながらもやっている現状があります。



相談に応じる中からニーズをつかむ

ニーズはどのように捉えておられるのですか？

事業の1つに子どもたちの体験教室がありますが、スタッフに子育て中のメンバーが多いので、さまざまな意見を参考にして企画運営しています。また、一般の方の声を参考にしていこうとセンター通信によるアンケートを実施しましたが、回答をセンターまで届けてくださった方やメールで返事してくださった方は9名という結果でした。

そういう形でのニーズ把握は難しいのかなと思いつつ、センターでも個人的な相談を受けつつ、それに応えてくださる方を探しながら、登録している方の中からしてくれそうな方に繋いでいます。やりたいと思っている人と、やって欲しいことをうまく繋ぐ、そこが難しいんですけど・・・。

去年から始めた図書館ボランティアについては、「やっぱり本が好きだ」という方が十数人集まっていたので、週に4日の内1日、月4回ということをお願いしているんですけど、とても一生懸命やっている方もみえます。いろいろ仕掛けていきながら、試行錯誤を繰り返しています。

「するする会員」「してして会員」というネーミングと仕掛けづくり

事業のネーミングもユニークで分かりやすいですね。

何かやっていきたい方やこんなことができますよという方には、できるだけ「するする会員」として登録していただいて、会員さんが年にせめて1回でも動けるようなことを仕掛けていけたらいいなと、知恵を絞っています。せっかく登録いただいても一度も依頼がないのでは、次に登録いただくのが難しくなるので、その辺は講師さんとしても偏ることなく考えていきたいなと思っています。

「してして会員」とは、何か手伝ってほしい、あるいは助けてほしい方のことです。

今回、祖父母世代が子育てに関わるにあたって、どういうふうに関わっていったらいいかという「育孫講座」を、6月からまず4回開催します。

「するする会員」さんにお声がけて、講師として活躍いただくことも含めて考えています。受講後はセンターに登録いただいて、子育て支援の託児などに関わっていただければとも期待しています。あと、夏休みに「するする会員」さんを講師にした子ども体験教室など、数回予定しています。



育孫講座 手づくりおやつ調理実習

放火というピンチをチャンスに

青レンジャーというネーミングもいいですが、どういう状況から生まれたのですか？

平成19年に明和町で不審火が結構あって、地域の自治会で自衛手段としてつくられ巡回しておられるところもあったのですが、町全体として防犯を何とかしなければという意識が高まりました。

あの危機は「ピンチはチャンス」というか、気持ちのある方はきっと「自分たちの町は自分たちで守ろう」という形で動いてくださるのでは、という話になったのです。ちょうど町役場からも、そういう方たちがボランティアとして動いてくださればという話もあり、一緒に呼びかけました。

センターは青レンジャーという形で募集してボランティアとして動いてもらう形を企画し、町役場は車を貸し出すといった形で協働していくに当たって話し合いを持ちながら、やってきました。

地道に1つひとつ積み上げていく

行政や企業との関わりはいかがですか？

企業に関しては、例えば「ぎゅーとら」さんが子どもを対象にした体験教室や防災講座でお料理をするときの食材提供という形でご協力いただいたりしています。

行政については、現在、センター自体が明和町の委託という形で市民活動の活性化を行政と共にやっており、立ち上げ時点から関わっていただいています。青レンジャーについては、危機管理室が車の調整をして町役場の車を貸していただくなどしています。

ニーズを捉え、何が必要とされているかを

見極める

これからの課題、将来展望についてはいかがお考えですか？

センターの原点は助けあいなんですけれど、今、これからの社会の中で何が求められて必要とされているかということを話し合いの中でしっかりと考えていきたい。センターとしてもこういった形の支援が必要とされているのか、何を大切にしていくなのか見極めて事業に活かしていきたいです。

今まで、さまざまなボランティアをする人を増やそうとやってきましたが、今度は、どうやってその方たちが、自立したグループとして育っていくかということも課題なのかなと感じています。

理事会としては、センター自体、私たちもその努力をしていかなければいけないと思うんですが、ここを支える方が増えて欲しいなというのはあります(笑)。



めいわ市民活動サポートセンター

【データ】

三重県多気郡明和町馬之上944-5(ふるさと会館隣)

T e l 0596-52-7129

F a x 0596-52-7739

E - m a i l hearvo@ma.mctv.ne.jp

ホームページ <http://www.ma.mctv.ne.jp/~hearvo/>

代 表 者 世古口 文子

団体設立年月日 2002年10月26日

NPO法人化年月日 2005年 8月 1日

会 員 数 25名

会 費 3,000円

NPOにかかわる全国的な動きなど、お伝えしたいことを随時、取り上げます。

日本サードセクター経営者協会 (JACEVO)

日本サードセクター経営者協会は英国の ACEVO をモデルに、政府・行政（第一セクター）、企業（第二セクター）に比べて力量の乏しかったサードセクターの存在価値を高め、三つのセクターがそれぞれ適切な役割を果たし、緊張感ある多元的な社会をつくっていくことを目的として、「つなぐ」「伸ばす」「提言する」を3つの柱に 2009 年 9 月に創設されました。

特定非営利活動法人から各種公益法人、任意団体などサードセクター組織の経営者の全国的な組織であり、個々の組織の経営者を横断的につなぐことでサードセクターとしての力をつけ存在感を高め、モノ言える組織を目指しています。

【参照 <http://www.jacevo.jp/japan/>】



県民交流センターの一角にある図書コーナーでは、NPO、協働、ボランティア、福祉、環境、防災など、いろいろな分野の活動に役立つ本やビデオを貸し出しています。ぜひお立ち寄りください。

<今月の新着本>

- ◆「[これからの SR(社会的責任)]
～社会的責任から社会的信頼へ～
編集・発行：社会的責任向上のためのNPO/NGOネットワーク/発行日：2010 年 2 月
- ◆「徹底比較! NPO法人 vs 新公益法人」
協坂誠也 著/発行：特定非営利活動法人 シーズ・市民活動を支える制度をつくる会/発行日：2009 年 10 月
- ◆「とるぞ!! 認定NPO法人」
～認定NPO法人制度の概要から申請書の書き方まで～
協坂誠也 著/発行：特定非営利活動法人 シーズ・市民活動を支える制度をつくる会/発行日：2009 年 8 月

みえ市民活動ボランティアセンターから お知らせ Tel 059-222-5995/ ホームページ <http://www.mienpo.net/center/>

NPO無料よろず相談

毎回 2 団体先着順のため、相談日の 1 週間前までに
お申し込みください。

対象 NPO 法人設立を考えている団体や個人、
NPO・中間支援センタースタッフ、NPO・市民活動に関心がある市民など。

日時 毎月第一火曜日 (祝祭日の場合は翌日)
(1) 10:00 ~ 11:00
(2) 11:00 ~ 12:00

【今後の予定:8月3日、9月7日、10月5日】

場所 アスト津3階 (津駅東口隣接ビル)
みえ県民交流センター

相談員 みえ県民交流センター指定管理者
みえ NPO センター・ワーカーズコープ
グループ代表 みえ NPO センターの代表理事、同事務局長

中間支援組織担当者 ネットワーク交流会

～顔の見えるつながりを作りませんか?～

中間支援、NPO 支援に関わる人が集まり、共通の悩みや疑問を出し合って、意見交換する場です。参加は無料、会場はみえ県民交流センター交流スペースです。(※隔月に開催)

日時 9月9日(木)
13:30 ~ 16:00

表紙の写真



7月、七夕の日になちなみ、「学びあいの会」の方々が、浴衣を着て七夕飾りの願い事を書くイベントを催されました。みなさん電子辞書などで日本語を調べながら、楽しんで書いておられました。「虫歯にならないように」と願う人も。最後は浴衣姿で勢ぞろい。

みえ市民活動・ボランティアニュースはこちらにあります。

【地域の市民活動センター等】(津市) みえ市民活動ボランティアセンター/津市市民活動センター/三重大学/看護大学/三重短期大学/高田短期大学 (桑名市) 桑名市市民活動センター (いなべ市) いなべ市市民活動センター (東員町) とういんボランティア市民活動支援センター (四日市市) 四日市市市民活動センター/みえチャレンジプラザ/四日市大学 (亀山市) 亀山市市民協働センター (鈴鹿市) 市民ネットワークすずかのぶどう/鈴鹿国際大学/鈴鹿医療科学大学/鈴鹿市立白子公民館 (松阪市) 松阪市市民活動センター/三重中京大学 (伊勢市) いせ市民活動センター/皇學館大学 (鳥羽市) 鳥羽NPOネットワークセンター・結 (志摩市) 志摩市市民活動支援センター/横山ビジターセンター (名張市) 名張市市民活動支援センター/エコリゾート赤目の森/名張市立図書館/名張青年会議所/皇學館大学名張キャンパス/名張市総合福祉センター (伊賀市) 伊賀市市民活動支援センター/ウィリアム・テルズ アップル まちづくりセンター/伊賀市中央公民館/伊賀市立図書館/上野青年会議所 (尾鷲市) 東紀州コミュニティデザインセンター (明和町) めいわ市民活動サポートセンター (南伊勢町) 南伊勢町町民文化会館 (紀宝町) 紀宝町ボランティア市民活動センター

【地域の社会福祉協議会】県内の市町社会福祉協議会

【金融機関・企業等】百五銀行各店/第三銀行各店/三重銀行各店/東海労働金庫各店/メディカル光各調剤薬局

【行政機関等】三重県庁県民ホール/三重県地域機関(各県民センター[桑名、四日市、鈴鹿、津、松阪、伊勢、伊賀、尾鷲、熊野])/三重県栄町庁舎(情報公開窓口)/三重県総合医療センター/三重県立一志病院/三重県立志摩病院/三重県立こころの医療センター/三重県立こころの健康センター/斎宮歴史博物館/三重県立博物館/三重県立図書館/三重県生涯学習センター/三重県男女共同参画センター「フレンティみえ」/三重県人権センター/三重県身体障害者総合福祉センター/三重県環境学習情報センター/三重県鳥羽パート情報センター/三重県立熊野古道センター/各市町役場

成立した特定非営利活動法人(登記年月日)

がんばれ・大台	(平成22年6月9日)
農地活用ECOプロジェクト	(平成22年6月8日)
おれんじ	(平成22年6月14日)
いちまる	(平成22年6月21日)
(平成22年6月10日～平成22年7月9日届出分)	

協賛

みえ市民活動・ボランティアニュース発行にあたり、協賛をいただいております。

キラリと光るあなたの銀行
第三銀行

百五銀行
FRONTIER BANKING

JAバンク
三重県下JA/JA三重信連

三重銀行

健全・安心・貢献
東海ろうきん

RE70

PRINTED WITH
SOYINK

古紙70%の紙と環境にやさしい植物性大豆インキを使用しています。